

令和 2 年度 学校自己評価システムシート (県立大宮商業高等学校 定時制課程)

目指す学校像	地域とともに未来を切り拓く、心豊かでたくましい生徒を育成する
--------	--------------------------------

重点目標	1 授業改善により、生徒の主体性を育み、学習習慣の確立と学力を定着させる 2 キャリア教育の充実により、生徒の進路意識を高め、進路実現を支援する 3 地域・保護者・外部団体との連携強化と教育活動の効果的な情報発信により、愛され信頼される学校をつくる 4 コミュニケーション能力の育成により、チャレンジ精神に溢れたたくましい人材をつくる
------	--

達成度	A	ほぼ達成(8割以上)
	B	概ね達成(6割以上)
	C	変化の兆し(4割以上)
	D	不十分(4割未満)

※学校関係者評価実施日とは、最終回の学校評価懇話会を開催し、学校自己評価を踏まえて評価を受けた日とする。

出席者	学校関係者	名
	生徒	名
	事務局(教職員)	名

※ 重点目標は3つ以上の設定も可。重点目標に対応した評価項目(年度達成目標を意味する。)は複数設定可。
 ※ 番号欄は重点目標の番号と対応させる。評価項目に対応した「具体的方策、方策の評価指標」を設定。

学 校 自 己 評 価					学 校 関 係 者 評 価		
年 度 目 標					年 度 評 価 (月 日 現 在)		
番号	現状と課題	評価項目	具体的方策	方策の評価指標	評価項目の達成状況	達成度	次年度への課題と改善策
1	<現状> ○少人数のため、対話的な授業展開により、学びやすい環境にある。 ○学習意欲の高い生徒とそうではない生徒が二極化してきている。 <課題> ○「主体的・対話的で深い学び」となる授業実践の工夫が必要である。 ○学習意欲の向上を図り、基礎学力の定着、検定試験合格率向上の具体策が必要である。	○生徒が主体的に参加できる授業を展開し、基礎学力を定着させる。 ○各種検定試験への参加者数及び合格者数を増加させる。	①ICTの活用や教材・教具の工夫などにより、生徒の学習への興味・関心を引き出す。 ②生徒の成功体験を積み重ね、生徒が主体的に参加する授業研究を促進し、授業改善を行う。 ③各種検定試験の積極的な受験を促し、学習の動機づけとする。	①欠点保有率が昨年度と比較し5%減少したか。 ②アンケートにおける授業満足度が90%以上であるか。 ③検定試験の受験者や合格率が昨年度と比較して増加したか。			
2	<現状> ○主体的に進路活動を行う生徒とそうではない生徒の差が大きい。 ○進路実績では未定着者が減少した。 <課題> ○低学年の生徒の進路ガイダンス参加率が低く、入学時から計画的に生徒の進路意識を高める必要がある。 ○進路決定率を向上させる。	○計画的で継続的な進路ガイダンスで出席率を向上させる。 ○進路決定率を向上させる。	①定期的に進路便りを発行する。 ②LHRや総合的な学習の時間の活用により、生徒の進路意識を高め、自主的・自発的な進路活動につなげる。 ③就職支援アドバイザー、地域若者サポートステーションさいたまなどの外部の教育力を有効活用する。	①年間を通して進路便りを発行したか。(年間5回以上発行) ②進路ガイダンスへの出席率が平均90%以上であるか。 ③進路決定率が100%であるか。			
3	<現状> ○ホームページのアクセス数が伸びている。 ○学校見学の問い合わせや参加者が増加してきている。 <課題> ○本校志願者数を確保する必要がある。	○外部への効果的な広報活動やツールを活かし、ホームページアクセス数を更に伸ばす。 ○志願者数を増加させる。	①ホームページ更新頻度を増やし、アクセス数増加につなげる。 ②学校案内等を近隣中学校等へ配布するとともに、本校生徒の取り組みを積極的に発信し、志願者増加につなげる。	①ホームページのアクセス数が昨年度より増加したか。 ②学校説明会への参加者が昨年度より増加したか。 ③志願者数が昨年度より増加したか。			
4	<現状> ○生徒は、概ね落ち着いた学校生活を送っている。 ○立哨指導、巡回指導で生徒とのコミュニケーションを深めている。 ○自治会との連携により体験活動・ボランティアを行っている。 <課題> ○保護者や地域に対して本校の教育活動を発信し、安心・安全な学校としての指導体制を更に充実させる必要がある。	○生徒への積極的な声かけや信頼関係づくりを行う。 ○PTA活動や地域との連携の活性化により、教育活動の理解促進を行う。	①立哨指導と巡回指導の継続、SC、SSWとの連携により、生徒の心のケアを第一に考えた相談体制で指導を行う。 ②PTAや自治会との連携活動(夏祭りボランティアなど)を深める。	①中途退学者が減少したか。 ②地域との連携活動への生徒参加数が昨年度(4回)より増加したか。 ③各種行事への保護者の参加数が昨年度(スポーツの祭典に8名、給食試食会6名・文化行事に7名)より増加したか。			

学校関係者評価
実施日 令和 年 月 日
学校関係者からの意見・要望・評価等